### 梅澤 秀監 東京女子体育大学特任教授 (編著者代表) 校則·懲戒·体罰·指導死

國學院大學大学院法学研究科博士課程前期修了、修士(法学)。都立高校教員を経て、現職。日本特別活動学会、日本生徒指導学会、日本教育法 学会、日本道徳教育学会に所属。著書『教育と法の狭間で法的アドバイスをもとにした実際の生徒指導事例60』(学事出版)、『特別の教科 道徳15講』・ 『生徒指導·進路指導15講』(大学図書出版)、『高校クラス担任の基本とQ&A』(学事出版)ほか多数。

### 出張 吉訓 東京女子体育大学教授·学長補佐 いじめ・暴力行為・自殺

筑波大学農林学類卒業後、都立高校教員、都教育庁指導部長、教育監等を経て、現職。文京区いじめ問題対策協議会委員長、東京都高等学校特 別活動研究会顧問、各都立高等学校学校運営連絡協議会委員を務める。著書『生徒指導・進路指導15講』(共編著、大学図書出版)ほか多数。

### 不登校・中退・引きこもり 東京農業大学·明治大学等非常勤講師

博士(教育学)。兵庫教育大学連合大学院(博士課程)単位取得滿期退学。都立高校教諭·副校長、福岡教育大学教授、附属小倉小学校·小倉中学 校兼任校長、東京農業大学教授を経て現職。日本生徒指導学会「2019年度研究貢献賞(執筆部門)」受賞。著書『生徒指導・進路指導 理論と方法』 (学文社)、『生徒指導15講』(大学図書出版)、『特別活動論』(一藝社)ほか多数。

### 嶋﨑 政男 神田外語大学客員教授 少年非行·性非行

東京都立大学心理学科卒業後、東京都公立中学校教諭、東京都公立中学校長等を経て、2012年より神田外語大学教授、2017年より現職。日本学校 教育相談学会名誉会長、千葉県青少年問題協議会委員。著書『新指導要録の記入例と用語例 中学校』(図書文化社)、『特別活動15講と総合的学習 8講』(大学図書出版)、『図説·例解生徒指導史 少年非行·いじめ·不登校等の歴史から学ぶ生徒指導』(学事出版)ほか多数。

小西 悦子 東京女子体育大学教授

私立高校、都立高校に通算36年間勤務し、生徒指導と特別活動の指導・研究の実績を持つ。日本教育実践研究所(理事長・長沼豊)事務局長、担任 学研究会会長。著書『高校文化祭の教育論~生徒の自主性・主体性を育てるために~』(学事出版)、『高等学校生徒指導要録記入文例 令和4年度か らの新学習指導要領に対応 3訂版』(学事出版)ほか多数。

# ご注文方法

- ●必要事項をご記入の上、下記番号までFAX下さい。
- ●商品と一緒に振込用紙(郵便局、コンビニ可)を同封しますので、到着後お支払い下さい。 **送料無料**

### 「こんなときどうする?生徒指導 | 全5巻

各巻 ●A5判 ●定価1,980円 (本体1,800円+税)

### 校則·懲戒·体罰·指導死

いじめ・暴力行為・自殺

•124ページ •ISBN:978-4-7619-2984-8

●132ページ ●ISBN:978-4-7619-2985-5

冊	

# 少年非行·性非行

●124ページ ●ISBN:978-4-7619-2987-9

•128ページ •ISBN:978-4-7619-2986-2

Ì
₩

### インターネット・携帯電話・ 虐待・ヤングケアラー

不登校・中退・引きこもり

●128ページ ●ISBN:978-4-7619-2988-6

冊

私費 公費	<b>『人関味音類こ用思いにしまり。必要は音類、形式かの1 はの音ご下さい。</b>		
### ### ### ### #####################	電話番号: — —		
フリガナ	勤務先名		
お名前			
	勤務先電話番号:		
最寄りの書店にご注文いただいてもお取り寄せできます(この注文書を書店にお渡し下さい)。			

直接希望の方は当社へFAXまたはホームページをご利用下さい**⇒NTTPS://WWW.gakuJi.Co.JP** 

TEL: 03-3518-9016 E-Mail: od1@gakuji.co.jp

# 教師がイチからわかる生徒指導



こんなときどうする?

全5卷 **A5**判 定価 各1,980円 (本体1,800円+税)



### シリーズコンセプト

いじめ、不登校、非行などに 関わる生徒指導はどの学校に おいても差し迫った課題と なっている。これは管理職や 生徒指導主任の一部教員のみ に帰する課題ではなく、新たな 学校文化を形成するためにも 教員全体が共有する課題であ る。さらに昨今の業務多忙化 の中で効果的な指導が要求さ れている。

『生徒指導提要』改訂を機 に、精選事例で分かりやすく 解題したものをシリーズ「こん なときどうする?生徒指導」と して、すぐに使える指導のポイ ントとコツを提示した。

### 校則·懲戒·体罰·指導死

梅澤秀監 編著 ●124ページ ●ISBN:978-4-7619-2984-8

## いじめ・暴力行為・自殺

出張吉訓 編著 •132ページ •ISBN: 978-4-7619-2985-5

## 不登校・中退・引きこもり

木内隆生 編著 ●128ページ ●ISBN: 978-4-7619-2986-2

嶋崎政男 編著 ●124ページ ●ISBN:978-4-7619-2987-9

# インターネット・携帯電話・ 虐待・ヤングケアラー

小西悦子 編著 ●128ページ ●ISBN:978-4-7619-2988-6







# 力行為·自殺



どこ うん すな

ると ?き

どうする?

どこうん

すな

るとき

徒

指

徒

指

導

引きこもり不登校・中退・

性非行 少年非行

指

登校·中退





### Case10: 指導死の2つの事例 (中学生・高校生) Chapter1 (いじめ)

Chapter3【指導死】

Chapter1【校則】

Chapter 2【懲戒・体罰】

Case 1: いじめは早期に解決 (中学生) Case 2: 子供の様子の変化に気付く(小学生)

Case 1:校則への異議申し立て(高校生)

Case 2: 髪形・化粧のせいで卒業式に出られない(高校生)

Case3:大学受験の不安からカンニング(高校生) Case 4: 「進路変更」という名の退学勧告(高校生)

Case 5: 私立高校パーマ退学事件(高校生) Case 6: グループ LINE の落とし穴 (高校生)

Case7:忍び寄るいじめ(中学生)

Case 8: 仲裁は体罰か? (高校生)

Case 3: 被害者でもあり加害者でもあるいじめ(高校生) Case 4: 定期的なアンケートからいじめ発見(高校生)

Case 9: カンニングを疑われ、指導後に自殺(高校生)

### Chapter 2【暴力行為】

Case5:生徒間暴力(高校生) Case 6:器物破損(中学生) Case7:対教師暴力(小学生)

### Chapter 3【自殺】

Case8: 意見のすれ違いから自死に至る(高校生)

Case 9: 前兆のない自死 (高校生) Case 10: 自殺防止への取組 (中学生)

### Chapter1【不登校(小学生)】

Case 1:家庭問題から起こった不登校 Case 2: 別室登校を続ける男子児童

### Chapter 2【不登校(中学生)】

Case 3: いじめられたと言い張って不登校となる (1) Case 4: いじめられたと言い張って不登校となる (2) Case5:クラスメートとのトラブルからひきこもりへ

### Chapter3【不登校·中途退学(高校生)

Case 6: いじめから起こった不登校 Case7: 持病が原因で不登校へ

Case8:繰り返される不登校 Case 9: 知的障害特別支援学校高等部での不登校

Chapter 4 【データで見る小・中・高校生の不登校と事例の総合的考察】

### Chapter1【少年非行】

Case 1: 児童自立支援施設·少年院送致 (中学生)

Case 2:30歳過ぎの通信制高校生 Case 3: 犯罪歴のある生徒(高校生 Case 4: 非行を繰り返す生徒(中学生) Case 5: 集団暴行から生徒を守る(中学生) Case 6: 母親の溺愛がまねく非行 (中学生)

### Chapter2【性行為】

Case 7: ウエブ上の誘惑 (中学生)

Case 8: 性体験から「転落」の危機へ(中学生)

Case 9: 二股交際 (中学生)

Case 10: 誘拐され性暴力被害に遭う(小学生)

### Chapter1【インターネット・携帯電話】

Case 1: オンラインゲームの代償 (小学生) Case2: SNS に不適切な写真を送信 (中学生) Case 3: スマホ依存(高校生)

Case 4: SNS への書き込みトラブル (高校生)

### Chapter2【虐待】

Case 5: 二人だけの卒業式 (中学生) Case 6: 父親からの虐待(中学生) Case 7: 反抗としての万引き(高校生)

### Chapter3 【ヤングケアラー】

Case8:チーム学校で支えるヤングケアラー(中学生) Case9:ヤングケアラーの未来を拓く(高校生) Case10:外国人のヤングケアラー(高校生)

# こんなときどうする?

全巻、同じ構成でできているからわかりやすい!

Case & 事例

校則は何のため・誰のためか

②データで見る中学生の不登校の現状

指導の 振り返り

指導の振り返り

課題解決に導く 基礎知識



↑ 図 しい 収 刊

① 公正高校のなかでも比較的伝統のあるM高校は、その立地も影響し

② 公正高校のなかでも比較的伝統のあるM高校は、その立地も影響し

でか、入学してくる生徒の学力が急速に停下していきました。それに

作って、生徒の問題行動も指え始めていたため、生態指導部が生体とな

でい、生徒の問題行動も指え始めていたした。頭髪の色や髪性はちちろん。それ

り、校則の影格化を進めていました。頭髪の色や髪性はちちろん。それ

でで緩やかだったソックスの色までを「白・樹・黒」のみとし、卵の登し

で緩やかだったソックスの色までを「白・樹・黒」のみとし、蛇ののと

で緩やかだったソックスの色までを「白・樹・黒」のないたのでし

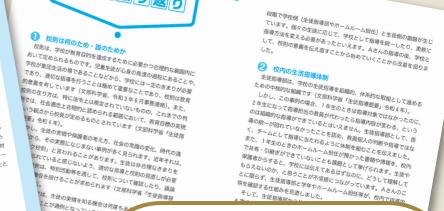
を発生されていたのでした。 

3 ホームルーム委員会を動かした
A男は2日間学校に登校せず、心配した担任と所属する認活動の顧
所教諭が裏庭訪問をしました。A男とこの顧問との間には日頃からの
所教諭が裏庭訪問をしました。人男とこの顧問との間には日頃からの
信頼関係があったようで、(僕は1年階校則については我慢してきまし
たが、勉強をすることとソックスの色と何が関係あるのか、どうしても
統所できませか」と、あの朝の出来事への思いを語りました。これに対
してF教諭は、「じゃあ自分達の力で校則を変えればいいだろう」とし
この報は不安そうでしたが、A男が翌日から登校すると約束をしたと
言。担任は不安そうでしたが、A男が翌日から登校すると約束をしたと

のです。
それまでは注意をされても、「は~い」と適当に受け流していた A男 それまでは注意をされても、「なぜ白・樹・葉でなくてはいけないのもつに放送しく口答えをし、「なぜ白・樹・葉でなくてはいけないの の 日間由を取得してください」と語め高ったのです。主任は「ルールなんだよ」と反論したものの、当然 A 男は は明ませて、 お見そ りは ルールなんだよ」と反論したものの、当然 A 男はその主ま博宅してしまいました。 の進を担任が収めたのですが、 A 男はその主ま博宅してしまいました。

**ームルーム委員会を動かした** 

生徒の実質や保護者の考え方、社会の常識の変化、時代の進 たの実施になじまない事例が多く見られます。近年それは、 を助しと言われることがあります。生性は非合理ともから まれていると優しないよう。連切な指導と校動の見速しが必確 は、特別活動等を通して、校則について確認したり、議論 を受けることが求められます(文部科学者「生徒指導習 \$ 11 (12) 生徒の実情を知る機会は何期 が適例となっている学校プ かります。校則を守らせる が応か考えられてい



各事例の指導過程に スポットを当て

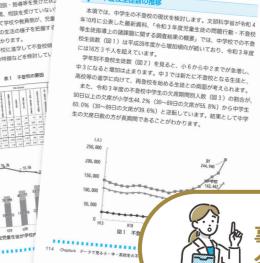


こり得る事例を

..... 全和3年度の不登校児童の欠席開開別人数(図4)では、90日以上の 欠席が44.2%、30-89日の欠席が55.8%です。中学生と比較すると、長 期間の欠席には至っていないことがわかります。ただし、小学校児童の 不登校は中学校に選挙しても最り返す可能性があり、決して安心できる ものではありません。 小学校児童の不登校の要因 (表 1) を見ると、「生活リズムの乱れ、 小学校児童の不登校の要因 (表1) を見ると、「生活リズムの息れ、 あそび、非行」が3.1%で、「無気力、不安」が突出して49.7%です。 あそび、実行」が3.1%で、「無気力、不安」が突出して49.7%です。 す。この3つの要因の合計が全体の76.0%で、不登技術的が運行してい く要因になるようでき。また、「いじめ及び友人関係をめぐる問題」で 186.4%、中学校で2倍に増加している点で、今後も注目していかなけ わばたされい場所です。



校傾向にあった場合は、より複合的な要因になると考 校納向にあった場合は、より複合的な要因になると考 不量校児亀が学校内外で相談・指導者を受けた状況 は、平成20年度からの8年風、相談を受けていない。 類加しています。したがって学校や教員側が、児童 国や不登校期間中の家庭での生活の様子を把握する になってきていることがわかります。 次項では、小学生が中学校に選学して不登校情 るのか、中学生の不登校の特徴などを検討してい BASSES CASES CONTRACTOR OF THE PARTY OF THE .....





### 編著者代表のことば

生徒指導をめぐる最近10年間の状況は、2013年に「いじめ防止対策推進法」が制定され、2017年に小・中学校、翌年に高等学校の学習指導要領が改訂されまし た。2021年には中央教育審議会の答申が出され、2022年4月に「改正少年法」・6月に「こども基本法」「こども家庭庁設置法」が成立しました。同年12月には、改 訂版『生徒指導提要』が公表され、生徒「支援」という立場が明確になりました。このように生徒指導に関わる制度や法律が大きく変更された、激動の10年でした。

こうした状況の中、学校現場で日々生徒指導に取り組み、苦労されている先生方に、最新の情報や考えるヒントをお伝えして、生徒指導に役立てていただきたい と思い【事例】【指導の振り返り】【課題解決に導く基礎知識】という構成からなる、5分冊の書籍を制作しました。本書で紹介した事例は、各学校で起こる可能 性のあるものを選び、その指導過程にスポットを当てて、詳しい解説を付けました。成功事例だけでなく、指導課題が残る事例もありますが、解説を読んで参考に していただければ幸いです。

編著者代表 梅澤秀監